

豊かな河川環境の復元調査 パワーポイント説明資料

スライド 1 (表紙)

沙流川河口でのニホンウナギの R1.9.20 調査時の状況

KP3.1 右岸 富川せせらぎ公園でのハエナワ・ドウの設置状況

スライド 2

ニホンウナギの調査概要。写真は KP1.2 左岸 (オコタン川合流点) KP.3.1 右岸における R1.9.21 調査時の写真

前日設置した、ハエナワ・ドウを回収するも、成果が得られない状況

スライド 3

コイの大量繁殖調査概要。H30.6.4 KP1.3 左岸 (オコタン川合流点) におけるコイの釣り上げ調査時の状況。60cm 以上のコイが大量に確認されているが、釣り上げた 2 匹の内包物には、ウグイやヤマメの稚魚が確認された。時期によっては、(前年孵化、降海中の) シシヤモの稚魚も含まれているのではないかと、この懸念をもった調査。

スライド 4

本年度、ニホンウナギ・コイ等の調査を予定している場所の全景写真。(ドローン撮影)
沙流川河口の原風景は河岸段丘のほぼ全幅を蛇行していました。沙流川の語源 sar(サラ)は葭原(よしはら)に起因しますが、現在は河川改修とともに、右岸側は住宅地として、左岸側は軽種馬(サラブレッド)の採草地・放牧地としての土地利用が確認できます。生活の質の向上とともに失われたものもあるかもしれませんが、方法によっては、未来に多くを引き継ぐことができるものと考えています。